

(様式第1号)

市民との意見交換会実施報告書

開催日時	令和4年1月17日(月) 15時00分 ~ 16時50分			開催場所	鶴岡市役所3階 委員会室	
出席議員	氏名	役割	氏名	役割	氏名	役割
	石塚 慶	座長	秋葉 雄	司会	渋谷 耕一	受付
	坂本 昌栄	記録	工藤 博	記録	草島 進一	撮影・録音
	尾形 昌彦	議会だより				
欠席議員	なし					
テーマ	本市農業の現状と課題について					
団体等の名称	農業経営者(専業5人・兼業1人)				参加者数	6人
実施内容 (概要等)	これからの鶴岡市の農業を支える30代・40代の農業者から鶴岡市の農業の現状、将来に向けた課題等について意見を伺った。					

※主な意見及びその回答は、別紙のとおり

令和4年2月17日

鶴岡市議会議長 様

産業建設班 代表者 石塚 慶

主な意見等	回 答 等	分 類			
		I	II	III	選択理由等（自由記載）
農業経営の現状報告について		○			現状の認識を把握、認識
●米価下落による収入減は大きな痛手である。					
●サル・イノシシ・カラスによる鳥獣被害が拡大している。					
●飲食業低迷による野菜等の需要が激減しているため、販売が落ち込んでいる。					
●河川管理道路や農道の整備がされていない。					
●ハウス栽培の補助対象品目を拡大して欲しい。			○		当局へ情報提供し提案する
●高齢化と人材育成が課題となっている。					
●通信販売やカタログ販売、営業の強化を考えている。					
●霜や雹による果樹被害が多く発生している。					
●遊休農地の活用方法をどのようにしていくのが課題である。					
水稲作付の状況について （作付面積、飼料米、品種）		○			現状の認識を把握、認識
各農業者から					

<p>主食米生産緊急支援事業について (鶴岡市対策の事業)</p> <p>●支援事業で対象外の品種がある理由は理解している。金額的には少額である。規模が大きいので、米価が下がると収入が大きく減る。サラリーマンの給料が1/5に減ったら大変だと思う。</p> <p>●支援してもらえるのはありがたい。一律でなく、個別に支援できる制度だとより良いのではないか。</p>		○			現状の認識を把握、認識
<p>農業研修者の受け入れについて</p> <p>●研修は可能であるが、独立していくことを考えると、教えたことが私たちのためにはならない。</p> <p>●研修期間の人件費などの課題がある。</p>			○		当局へ情報を提供し、提案する
<p>生産の割合について (米とそれ以外)</p> <p>●今後、個人販売を増やして5対5位にしたい。</p> <p>●遊休農地を活用して園芸を増やしたい。</p> <p>●加工品の販売を拡大していきたい。</p>		○			現状を把握し、認識を共有する
<p>販路について</p> <p>●スタッフ全員で、足を使って販売している。</p> <p>●輸出関係も検討している段階である。</p>		○			現状を把握し、認識を共有する
<p>加工部門について</p> <p>●御菓子屋と提携しており、様々な分野との提携に向けた仕組みづくりが大切である。</p>		○			現状を把握し、認識を共有する

●空き家を活用して加工場に行っている。				
女性参画について		○		現状を把握し、認識を共有する
●産直などの販売メッセージの作成をしている。				
●生産品を使った飲食店の経営などを相談している。				
有機栽培、無農薬、減農薬について		○		現状を把握し、認識を共有する
●伝統農法のかぶはオーガニックである。 ●水稲は良いとこどりができないため、どちらかでシフトしている。 ●オーガニックは目指すマーケットではあるが現状は実施していない。 ●路地物は虫が付きやすいので、消毒の回数が増えてしまう。 ●全体が有機栽培になったら、価格が下がってしまうことが考えられる。				
将来にむけた課題について		○		現状を把握し、認識を共有する
●大規模化や機械導入による省力化など、採択されても10カ年後の話なので、長期にわたる政策が必要と考える。			○	今後に向けた検討課題とし当局へ情報提供する
●法人化した際の福利厚生をどうするのが課題である。				
●規模を拡大していきたいが、現在、模索中である。				
●自分の子どもが引き継ぎたいと思える環境にしていきたい。				

●法人化を検討している。				
●自分は大規模化を考えているが地域でどうするかが明確になっていない。			○	今後に向けた検討課題とし当局へ情報提供する
その他				
●国の事業である高収益作物次期作支援交付金などは、東北の冬季間に生産する農家の支援内容となっていないため、一番低い支援金になっているので、制度を見直すように要望して欲しい。			○	内容を精査し、意見書提出など検討する

分類Ⅰ：今後の市議会活動の参考意見とするもの 分類Ⅱ：執行機関に伝えるもの 分類Ⅲ：議会（常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会等）として調査・検討を行い、その対応を明らかにするもの